



高齢者障害者に配慮した一般建築物 中銀ライフケア白井

所在地：印旛郡白井町堀込2-2

施主：中銀マンション(株)

設計：(株)新居千秋都市建築設計

施工：(株)フジタ東京支店



7

三面道路に囲まれた三角形の敷地に建つ総戸数405戸の一般向き、多世代向き、ライフケア型の三タイプからなる世代継承型住宅で、多くの規制を克服して劇場やカルチャー施設を導入し、スポーツ施設やライフケア施設も複合した新しいタイプの住環境の提案である。敷地を取り巻くように配置された各建物は、それぞれ前面街路に対して正面性をもたせている。セットバックによって歩道との間に緑地を確保し、中央に緑豊かな中庭をもったヨーロッパ型の配棟計画は、落ち着いたある街並み空間を創り出している。

R型屋根のシルエットは、美しいスカイラインを形成している。さらに垂直線と水平線の織りなす彫りの深いファサード(外観)は、新鮮で個性的な風格を創り出している。

ライフケア住宅は、高齢者対応の各種の安全設備を備え、水回りを使い易く工夫し、通路幅員や扉の幅についても、設計者が自ら車椅子を使い検証しつつ、試行錯誤を繰り返しながら寸法を決めたという。

長年にわたって蓄積してきた高齢者対応のノウハウを



結集した労作であり、設計者のあくなきこだわりが随所に見え、深い感銘を受けた。

住環境の整備、余暇施設との複合化を先取りした、極めて完成度の高い世代交流型住宅として高く評価したい。

(明智克夫 委員)